

保証書

この保証書は、保証書の記載内容により無料修理を行うことをお約束するものです。
お取付日から下記期間中に故障が発生した場合は、この保証書をご提示のうえ、お取付店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターTEL ☎0120-1010-05、FAX ☎0120-1010-02に修理をご依頼ください。

お客様 お名前	様	品番	ウォシュレットPD1A・PD2A
	おところ		TCF591A TCF593A
お取付店名	印	保証期間	お取付日から 1カ年
	TEL		
お取付日	年 月 日		

★お客様へ
本書をお受け取りになるときに、お取付店名、扱者印、お取付日が記入されていることを確認してください。
本書は再発行いたしませんので大切に保存してください。

＜無料修理規定＞

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で故障した場合には、表記の期間無料修理いたします。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お取付店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼のうえ、出張修理に際して本書をご提示ください。
- ご贈答品などで本書に記入してあるお取付店に修理がご依頼できない場合には、TOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の不注意、過失による不具合及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - お取付後の移設などに起因する故障及び損傷
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害やガス害(硫化水素ガス)、塩害、異常電圧による故障及び損傷
 - 製品の凍結による故障及び損傷
 - 指定以外の電源(電圧、周波数)、指定以外の水質による故障及び損傷
 - 車輛、船舶への搭載に使用された場合の故障及び損傷
 - ゴミかみによる不具合
 - 乾電池などの消耗による不具合
 - 日常のお手入れ箇所(水抜栓やフィルターなど)のOリングやパッキンの摩耗劣化による不具合
 - 本書の提示がない場合
 - 本書にお客様名、お取付店名、扱者印、お取付日の記入がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

＜部品交換について＞

無料修理により取りはずされた部品・製品はTOTO(株)の所有となります。
※本書は上記に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、TOTO(株)お客様相談室またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにお問い合わせください。

愛情点検

ときどきウォシュレットの点検をしましょう！



こんな症状はありませんか？

- コードを動かしたりすると、電源が切れたり入ったりする
- 電源プラグやコード及び本体などが異常にあつ
- 本体から異常な音やにおいがする
- 本体から水漏れしている

このような症状のときは、コンセントから電源プラグを抜き、止水栓を閉めて、必ずTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご相談ください。
※異常・故障状態のままのご使用は、火災、感電、室内浸水の原因になります。

修理を依頼される前に「故障かな?」と思ったら」をご覧ください。

商品のお問い合わせは
TOTO株お客様相談室へ

TEL ☎0120-03-1010
FAX ☎0120-09-1010

受付時間：平日 9:00～18:00
土・日・祝日 10:00～18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

修理のご用命は
TOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ

TEL ☎0120-1010-05
FAX ☎0120-1010-02

受付：年中無休
受付時間：関東・甲信越地区 8:00～20:00
上記以外の地区 9:00～20:00
訪問修理：年中無休(一部地域を除く)
営業時間：9:00～18:00

インターネットホームページ <http://www.toto.co.jp/>

補修用部品のご購入は
TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターへ

TEL ☎0120-8282-55
FAX ☎0120-8272-99

受付時間：平日 9:00～18:00
土・日・祝日 10:00～18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

TOTO株式会社

〒802-8601 福岡県北九州市小倉北区中島2-1-1

2008.9.30
D06981S

保証書付

定期点検情報掲載

病院・高齢者福祉施設向け

ウォシュレット® PD1A・PD2A
TCF591A・TCF593A

washlet®

工事店様へ
のお願い

貴店名ならびに据付け引渡日を保証書にご記入の上、お客様に必ずお渡しください。
また、定期的に交換が必要な部品があることをお客様に必ずお伝えください。

安全上のご注意	2
使用上のご注意	5
上手な使いかた	5
機能の紹介	6
各部のなまえ	8
ご使用前の準備と確認	10

使いかた	12
快適な機能	14
●温度調節のしかた	14
●脱臭のしかた	14
●水の流しかた	16
節電機能	17
●タイマー節電のしかた	18
●おまかせ節電のしかた	19

お手入れのしかた	21
●お手入れの前に	21
●日常のお手入れ	22
●念入りなお手入れ	23
●定期的なお手入れ	26
●電源プラグのお手入れ・点検	26
●脱臭フィルターのお手入れ	26
●ノズルのお手入れ	27
●給水フィルターのお手入れ	28

凍結による破損の予防及び 長期間使わないときの処置	30
故障かな?と思ったら	33
脱臭カートリッジの取り替えかた	38
アフターサービス	39
●定期点検情報	39
仕様	40
交換部品/別売品	41

■このたびは、ウォシュレットをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■この説明書は保証書付ですので大切に保存してください。

◆“ウォシュレット”はTOTOの登録商標です。

◎保証書……………裏表紙

はじめに

使いかた

お手入れ


こんなときは

安全上のご注意

必ずお守りください。



この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

●表示と意味は次のようになっています。






	警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
--	-----------	---

	注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
--	-----------	---









●お守りいただく内容を絵表示で区分し、説明しています。

絵表示の例	絵表示の意味
	⊘ は、してはいけない「禁止」の内容です。 左図は、「分解禁止」を示します。
	❗ は、必ず実行していただく「強制」の内容です。 左図は、「必ず守る」を示します。

警告

	水かけ禁止	本体や電源プラグに水や洗剤をかけない ●火災や感電の原因になります。
	水場使用禁止	浴室など湿気が多い場所には設置しない ●火災や感電の原因になります。
	分解禁止	絶対に分解したり、修理・改造は行わない ●火災や感電の原因になります。
	ぬれ手禁止	ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない ●感電の原因になります。
	禁止	故障したままでウォシュレットを使いつづけない ●次のようなときは、電源プラグを抜き、止水栓を閉めて給水を止めてください。 故障とは… ・配管や本体から水漏れしている ・製品にひびや割れが入っている ・異音、異臭がしている ・製品から煙がでている ・製品が異常に熱い ●故障したまま使いつづけると、火災や感電、室内浸水の原因になります。 ☎アフターサービスは39ページ

警告

	電源コードや便座コードを破損するようなことはしない 引っ張らない、ねじらない、無理に曲げない、傷つけない、加工しない、加熱しない、重いものを載せない ●傷んだまま使用すると、火災、感電、ショートの原因になります。	
	ガタついているコンセントは使わない ●火災や感電の原因になります。	
	指定する電源（交流100V）以外では使用しない ●火災の原因になります。	
	コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない ●たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。	
	水道水及び飲用可能な井戸水（地下水）以外は使用しない ●皮膚の炎症などを起こす原因になります。	
	逆流防止装置（バキュームブレーカー・リング）は水の安全を確保するために定期的な点検を行う ●逆流防止装置（バキュームブレーカー・リング）が正常に機能しないと、状況によっては一度吐水した水が逆流する原因になります。☎定期点検情報は39ページ	
	低温やけどに注意する ●ながい時間便座に座るときは、便座の温度調節を「切」にしてください。 ●次のような方が暖房便座や温風乾燥をご使用になるときは、周囲の方が便座の温度調節を「切」、乾燥の温度調節を「低」にしてください。 ・お子様、お年寄りなど自分で適切な温度調節ができない方 ・病気の方、身体の不自由な方など思うとおりに動けない方 ・眠気を誘う薬（睡眠薬、かぜ薬など）を服用された方、深酒をされた方、疲労の激しい方など眠り込むおそれのある方	
	電源プラグの刃などに付いたほこりは定期的に取り除き、根元まで確実に差し込む ●火災や感電の原因になります。 プラグを抜き、かわいた布でふいてください。	
	電源プラグを抜くときは、必ずプラグ本体を持って引き抜く ●コードを引っ張るとプラグやコードが傷んで、火災や感電の原因になります。	
	お手入れのときには必ず電源プラグをコンセントから抜く ●感電の原因になります。 ※「ノズルそうじスイッチ」機能使用時は除く	
	アース（D種接地）工事がされていることを確認する ●アース工事がされていないと故障や漏電のとき、感電する原因になります。 アース工事は、お近くの工事店に依頼してください。	

⚠ 注意



火気禁止

たばこなどの火気類を近づけない

- 火災の原因になります。

温風吹出口に指やものを入れない

吹出口に手を置かない、衣服をかぶせない

- やけど、感電、焼損の原因になります。



お手入れをするときは、ウォシュレットクリーナーやうすめた台所用洗剤（中性）を使用し、次のものは使わない

〔トイレ用洗剤、住宅用洗剤、ベンジン、シンナー、クレンザー及びナイロンたわしなど〕

- プラスチックを傷め、割れてけがをする原因になります。
- 給水ホースを傷め、水漏れの原因になります。

強い力や衝撃を与えない、便座や本体の上に乗らない、重いものを載せない

- 割れたり、本体がはずれて落下し、けがをする原因になります。



便座を持って製品を持ち上げない

- 本体がはずれて落下し、けがをする原因になります。

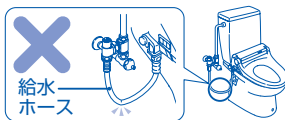


止水栓を開けたままで、給水フィルター付水抜栓をはずさない

- 水が噴き出します。 給水フィルターのお手入れは28ページ

給水ホースを折り曲げたり、つぶしたりしない

- 水漏れの原因になります。



禁止



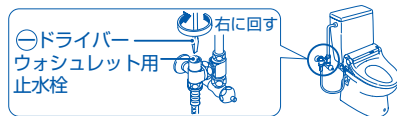
必ず守る

長期間使用しないときは止水栓を閉めて水を抜き、電源プラグを抜く

水抜きのしかたは31ページ

- 再使用するときは、水が腐敗して皮膚の炎症などを起こす原因になりますので、再通水してご使用ください。
- 再通水のしかたは32ページ

水漏れが発生したときは、ウォシュレット用止水栓を閉めて給水を止める



給水フィルター付水抜栓を取り付けるときは確実に締める

- 確実に締めないと水漏れの原因になります。

凍結による破損の予防を行う

- 凍結すると給水配管や本体内部が破損して、水漏れする原因になります。
- 暖房するなどしてトイレをあたためてください。
- 凍結による破損の予防は30、31ページ

便器が詰まった場合は、電源プラグを抜き、市販の吸引器（ラバーカップ）で詰まりを除去する

- 電源プラグを抜かないとオート便器洗浄がはたらき、汚水があふれて室内浸水の原因になります。

使用上のご注意

次のことをご守りください。

本体、便座はかわいた布やトイレットペーパーなどでふかない

- 傷つきの原因になります。
- お手入れのしかたは21ページ

直射日光が当たらないようにする

- 変色や暖房便座の温度ムラが生じたり、リモコンでの作動不良の原因になります。

本体やノズルに小便がかからないようにする

- 故障の原因になります。

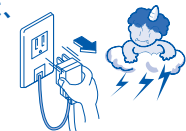
着座センサー、及びリモコン送信部・受信部をおおわない

- ウォシュレットが誤作動する原因になります。



雷が発生しているときは、電源プラグを抜く

- 故障の原因になります。



便座の上に幼児用補助便座・やわらか補高便座などを置いて使用した場合は、使用後取りはずす

- 一部の機能が使用できなくなることがあります。

ラジオなどはウォシュレットから離して使う

- ラジオに雑音が入ることがあります。

上手な使いかた

上手に節電・節水をして、地球環境を保護しましょう。

タイマー節電を
使いましょう

一度設定すると毎日その時間に便座ヒータが切れて節電します。節電時間は3・6・9時間のいずれかに設定できます。

18ページ



おまかせ節電を
使いましょう (PD2Aのみ)

トイレをあまり使わない時間帯を記憶して、自動で便座の温度を下げて節電します。

19ページ



タイマー節電とおまかせ節電を同時に使うことができます。(PD2Aのみ)

「リモコン便器洗浄」
スイッチの大小を使い
分けましょう

大小のスイッチを使い分けると水道代が節約できます。

14ページ



温度調節を低めに
しましょう

寒さを感じない範囲で、温度を低めに調節すると節電になります。

14ページ



長時間使用しないときは
「運転入/切」スイッチを
「切」にしましょう

外出時などに「**電源**」を「切」にしておくと節電になります。



機能の紹介

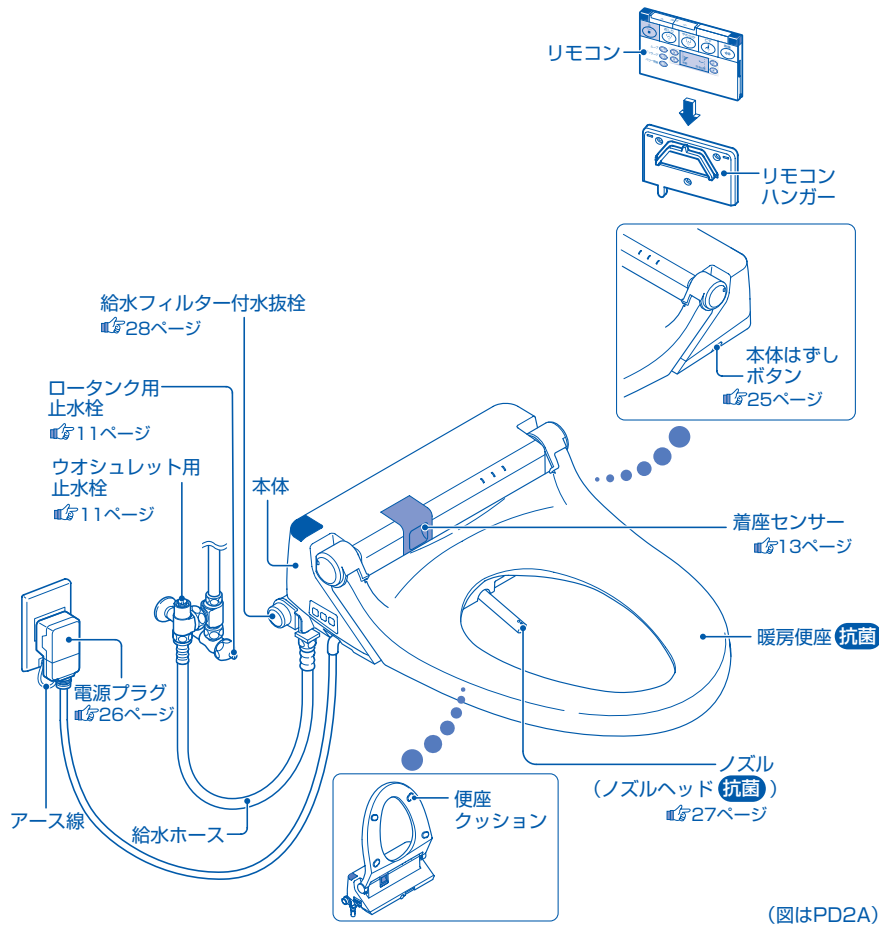
洗浄機能	PD1A	PD2A	参照ページ
ワンダーウェーブ おしり洗浄	○	○	12
ワンダーウェーブ やわらか洗浄			
ワンダーウェーブ ビデ洗浄			
洗浄位置調節	-	○	12
水勢調節	○	○	12
ムーブ洗浄	○	○	12
マッサージ洗浄	-	○	12

快適機能	PD1A	PD2A	参照ページ
暖房便座	○	○	-
温風乾燥	-	○	13
温度調節	○	○	14
脱臭	○	○	14、15
パワー脱臭	○	○	15
オートパワー脱臭	○	○	14、15
リモコン	○	○	9
ソフト閉止	○	○	-
着座センサー	○	○	13
リモコン便器洗浄	○	○	16
オート便器洗浄	○	○	16

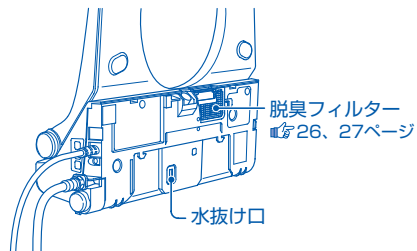
節電機能	PD1A	PD2A	参照ページ
タイマー節電	○	○	18、19
おまかせ節電	-	○	19、20
運転入/切スイッチ	○	○	11

清潔機能	PD1A	PD2A	参照ページ
便座着脱	○	○	23、24
本体ワンタッチ着脱	○	○	25
抗菌	○	○	8、9、40
クリーンコート便座	○	○	-
セルフクリーニング	○	○	-
ノズルまるごと洗浄	○	○	-
クリーンコートノズル	○	○	-
ノズルそうじスイッチ	○	○	27

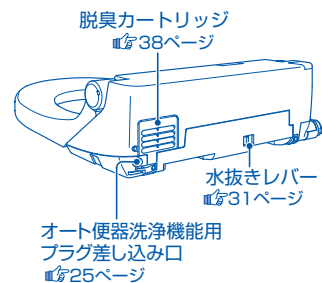
各部のなまえ



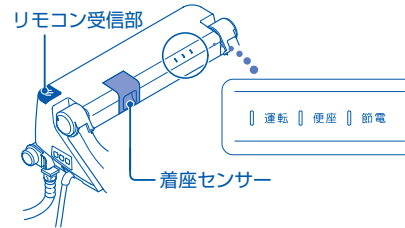
本体底面



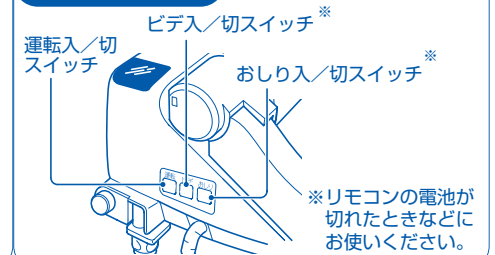
本体背面



本体表示部

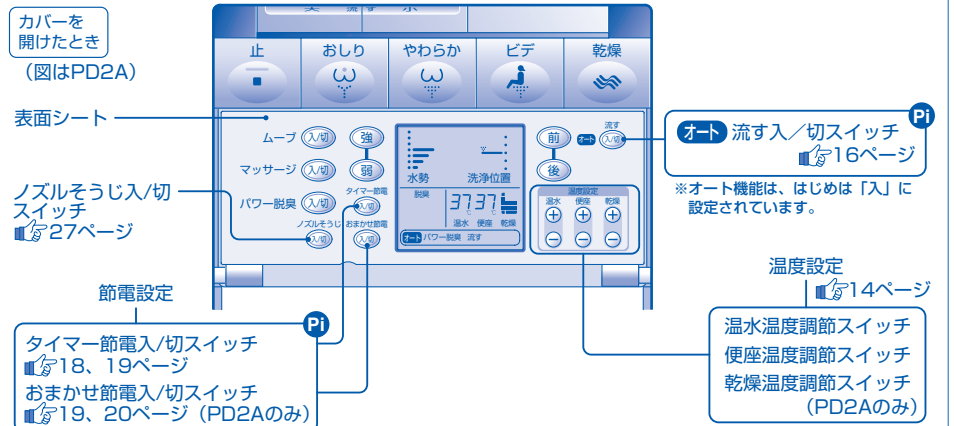
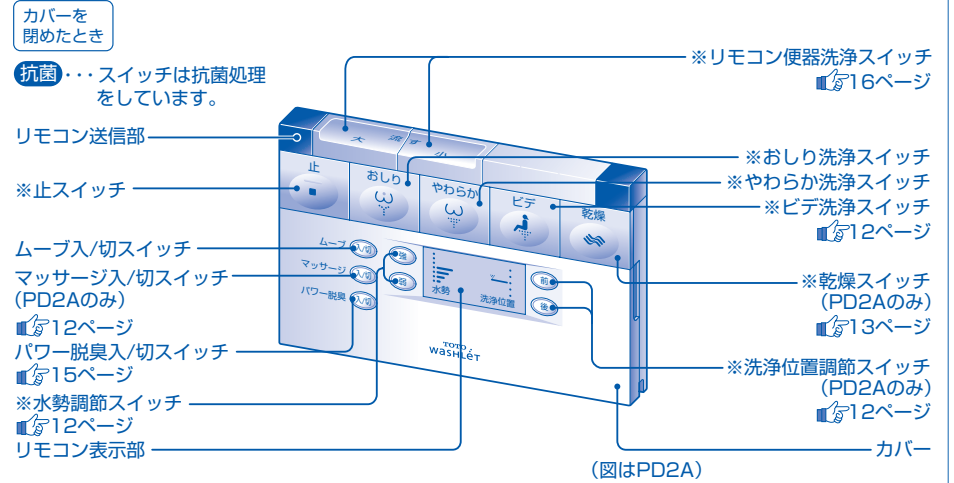


本体操作部



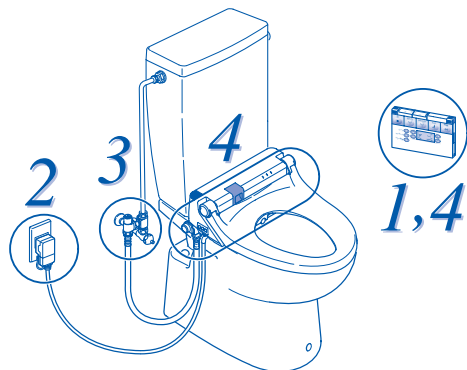
リモコン

- 目の不自由な方のために「止」「おしり」のスイッチに触覚記号(突起)を設けました。
- ※部スイッチ用として点字シールを同梱しています。必要なときにご使用ください。



【Pi】・・・本体がリモコンの信号を受け付けると「ピッ」という電子音が鳴ります。

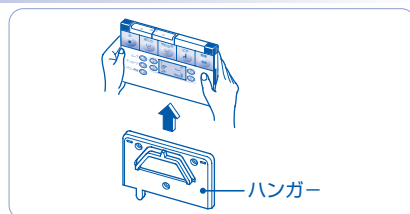
ご使用前の準備と確認



準備

1 リモコンに乾電池を入れる

- ①リモコンをハンガーからはずす
- ②リモコンの側面を両手で持ち、真上に引き上げてください。
- ③リモコン裏面の電池カバーを開ける
- ④単3形乾電池2個を正しく入れる
- ⑤電池カバーを閉める アドバイス 1



- 乾電池を正しくセットすると、リモコン表示部には図のように表示されます。



乾電池について

- 乾電池の破裂や液漏れを防ぐために次のことを必ずお守りください。
 - 取り替えは、新しい同種のものを使用する。
 - 長期間使用しないときは、取り出しておく。
 - 充電式の電池は使用しない。

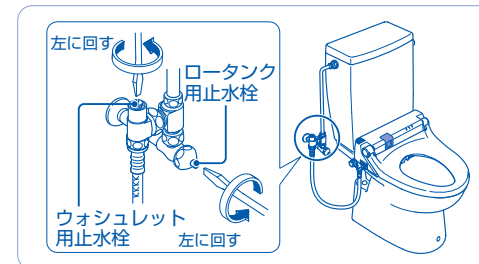
- アドバイス⇒ 1
- 電池の取り替えやお手入れするときは、本体操作部の **運転** 入切 を「切」にしてください。誤ってスイッチを押すと、便器洗浄したり、便座が開閉したりします。
 - 電池交換を行うとタイマー節電、オート機能など、「入」「切」の設定が解除される場合があります。(例…オート便器洗浄を「切」にしても「入」になる) もう一度設定をやり直してください。

2 電源プラグをコンセントに差し込む

- 「切表示」ランプが消灯していることを確認してください。
- 「切表示」ランプが点灯しているときは、「入(リセット)」ボタンを押すと「切表示」ランプは消灯します。
- ☞ 電源プラグのお手入れ・点検は26ページ

3 止水栓を開ける

- ロータンク用止水栓、ウォシュレット用止水栓をドライバーで開けてください。

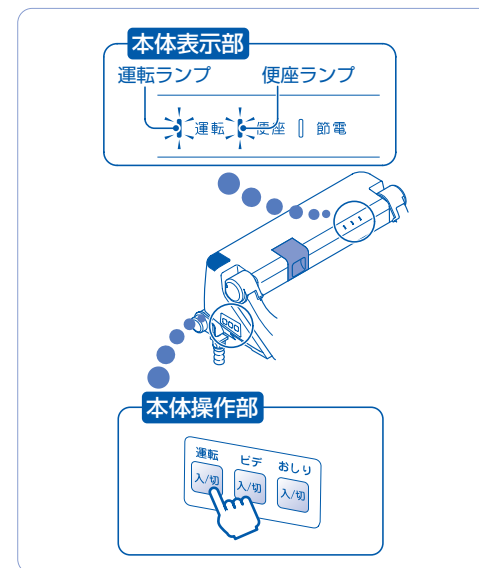


確認

4 「本体表示部」の確認

- 本体表示部の「運転」ランプ、「便座」ランプは点灯していますか? アドバイス 2

「運転」ランプが点灯していないと全機能が使用できません。本体操作部の **運転** 入切 を押してください。(ランプが点灯します。)



- アドバイス⇒ 2 便座の「入」「切」や温度調節は ☞ 14ページの「温度調節のしかた」をご覧ください。

使いかた

標準的な使いかた

1 便座に座る

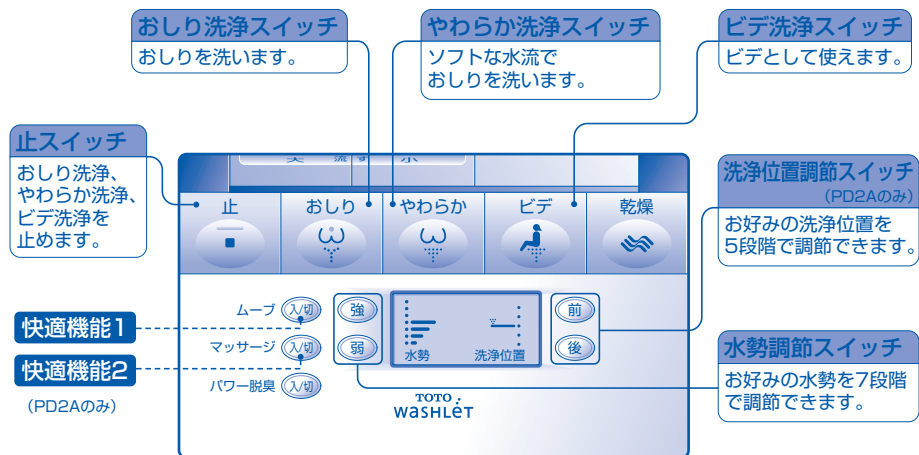
着座センサーがはたらき、各機能が使えるようになります。

- お湯を出す準備のため、ノズル付近から便器内に数秒間水が出ます。
- 脱臭がはじまります。

パワー脱臭もお試ください。 15ページ

2 洗う

アドバイス 1



(図はPD2A)

さらに快適な機能

快適洗浄1 ムーブ洗浄

ノズルが前後に動き、広くまんべんなく洗います。

- 1 おしり やわらか ビデ 使用するスイッチを押す

- 2 ムーブ を押す

- ムーブ洗浄をします。

- 3 もう一度 ムーブ を押す

- ムーブ洗浄をやめます。

快適洗浄2 マッサージ洗浄 (PD2Aのみ)

強弱をつけた水勢で洗います。

- 1 おしり やわらか ビデ 使用するスイッチを押す

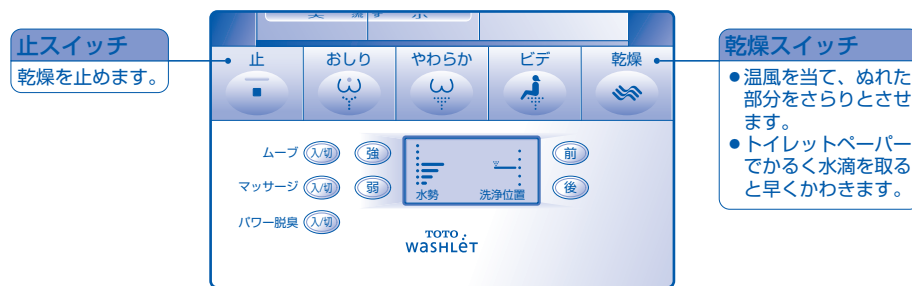
- 2 マッサージ を押す

- マッサージ洗浄をします。

- 3 もう一度 マッサージ を押す

- マッサージ洗浄をやめます。

3 かわかす (PD2Aのみ)



4 便座から立ち上がる ▶ 約5秒後に自動で便器洗浄します。

- オートパワー脱臭がはじまります。約1分後に止まります。

(オート便器洗浄 16ページ)

着座センサーについて

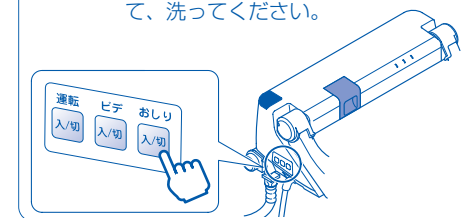
- 着座センサーは人が座ったことを検知するものです。
- 着座センサーからは図のように赤外線が出ています。
- 使用状態によっては着座センサーがはたらきにくくなることがあります。

37ページ



リモコンの電池が切れたときなど

- 本体操作部の おしり または ビデ を押して、洗ってください。



知っておいて
いただきたいこと

- ウォシュレットは水道水及び飲用可能な井戸水(地下水)を直接使用しています。(ロータンクの水を使用することはありません。)

アドバイス 1 便座には深く腰掛けましょう!

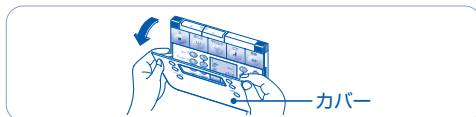
洗浄の位置が合いやすく、水の飛び散りが少なくなります。

快適な機能

温度調節のしかた

●温水、便座、乾燥（PD2Aのみ）の温度はリモコンで調節できます。お好みの温度でご利用ください。

1 リモコンのカバーを開ける



2 温度調節する

- 温水、便座の温度は **+** **-** スイッチで適温に調節してください。「切」にする場合は、温度表示が消えるまで **-** スイッチを押してください。
- 乾燥の温度は、**+** **-** スイッチで5段階の調節ができます。（PD2Aのみ）

「温水温度」を調節できます。（30～40℃）

「便座温度」を調節できます。（30～40℃）

「乾燥温度」を調節できます。（PD2Aのみ）（5段階）

本体表示部

●便座温度が「入」になると「便座」ランプが点灯します。

点灯する

脱臭のしかた

脱臭には **標準の脱臭** **パワー脱臭** **オートパワー脱臭** の3通りがあります。

標準の脱臭、オートパワー脱臭の使いかた

- 便座に座ると標準の脱臭がはたらきます。便座から立ち上がるとオートパワー脱臭がはたらいて、便器内のおいを取ります。

▶ check リモコン表示部に「脱臭」「パワー脱臭」が表示されていることを確認してください。

止スイッチ

「脱臭」が表示されている

パワー脱臭入/切スイッチ

「パワー脱臭」が表示されている

便座温度 **-** スイッチ

(図はPD2A)

1 便座に座る

脱臭を始めます。

アドバイス 1

2 便座から立ち上がる

オートパワー脱臭を始めます。約1分後に自動で止まります。

アドバイス 2

▶▶ 標準の脱臭を使わないとき

1 リモコンの **止** を10秒以上押す

- リモコン表示部がすべて点滅します。

2 パワー脱臭 **入/切** を押す

アドバイス 3

3 もう一度 **止** を押す

標準の脱臭をやめます。

- リモコン表示部の「脱臭」が消えます。
- オートパワー脱臭、パワー脱臭は使えます。
- 再び使うときは、同じ操作を行ってください。

▶▶ オートパワー脱臭を使わないとき

1 リモコンの **止** を10秒以上押す

- リモコン表示部がすべて点滅します。

2 便座温度 **-** を押す

アドバイス 3

3 もう一度 **止** を押す

オートパワー脱臭をやめます。

- リモコン表示部の「パワー脱臭」が消えます。
- 脱臭、パワー脱臭は使えます。
- 再び使うときは、同じ操作を行ってください。

パワー脱臭の使いかた

●便座に座って、においが気になるときに、吸い込み力をアップさせて便器内のおいを取ります。 **アドバイス 4**

1 リモコンの **パワー脱臭 入/切** を押す

パワー脱臭を始めます。

2 パワー脱臭をやめるとき

3 もう一度 **パワー脱臭 入/切** を押す

標準の脱臭に戻ります。

アドバイス 5

パワー脱臭入/切スイッチ

(図はPD2A)

アドバイス 1 はじめは、脱臭は「入」に設定されています。

アドバイス 2 はじめは、オートパワー脱臭は「入」に設定されています。

アドバイス 3 本体がリモコンの信号を受け付けると「ピッ」という電子音が鳴ります。

アドバイス 4 パワー脱臭は、便座に座らないとはたらきません。いったん便座に座れば、立ち上がった後も約1分間はスイッチを受け付けます。

アドバイス 5 **パワー脱臭 入/切** を切らずに立ち上がった場合は、約1分後に止まります。

水の流しかた

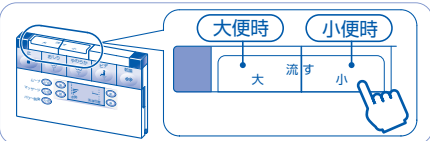
水の流しかたには、リモコン便器洗浄 オート便器洗浄 があります。

リモコン便器洗浄の使いかた

●リモコンのスイッチで大・小便を流すことができます。

アドバイス 1

リモコンの **大 流す 小** を押す



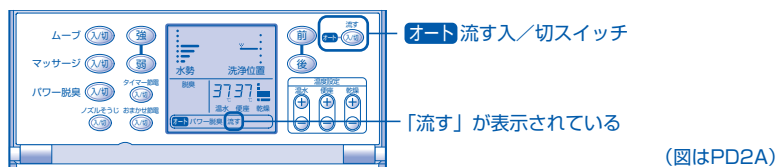
便器洗浄します。

※「大洗浄」のみの便器の場合は、どちらのスイッチを押しても大洗浄します。

オート便器洗浄の使いかた

●便座から立ち上がると自動で便器洗浄を行います。(流し忘れを防止します。) 立って小便をした場合は、オート便器洗浄しません。リモコンで便器洗浄してください。

▶ check リモコン表示部に「流す」が表示されていることを確認してください。



●便座に6秒以上座らないと、自動で便器洗浄しません。

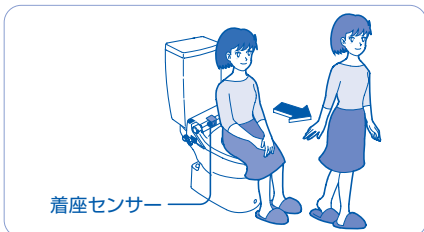
用便後、便座から立ち上がる

約5秒後に自動で便器洗浄します。

〈「大・小洗浄」のある便器のとき〉

アドバイス 2

便座に座った時間により大・小洗浄が切り替わります。
約6～30秒の場合 … 「小洗浄」※
約30秒以上の場合 … 「大洗浄」
※便器の種類によっては、約6～30秒の場合でも「大洗浄」します。



〈「大洗浄」のみの便器のとき〉

約6秒以上便座に座り、立ち上がると便器洗浄(大洗浄)します。

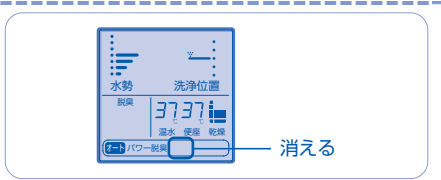
※便座に座っているときでも座りかた、姿勢によりセンサーの検知がはずれてオート便器洗浄が作動することがあります。
※オート便器洗浄・リモコン便器洗浄作動中に、便器洗浄レバーを逆方向に回さないでください。便器洗浄レバーが破損する原因になります。

オート便器洗浄を使わないとき

リモコンの **オート 流す** を押す

オート便器洗浄をやめます。

- リモコン表示部の「流す」が消えます。
- 再び使うときは、同じ操作を行ってください。



アドバイス 1 便器洗浄スイッチは連続して使うことはできません。便器洗浄スイッチを押した後、約10秒間はスイッチを受け付けません。

アドバイス 2 ●はじめはオート便器洗浄は「入」に設定されています。
●小さなお子様などが使用される場合は、センサーが検知できずにオート便器洗浄しないことがあります。
●オート便器洗浄後、約60秒はオート便器洗浄しません。リモコンのスイッチで流してください。

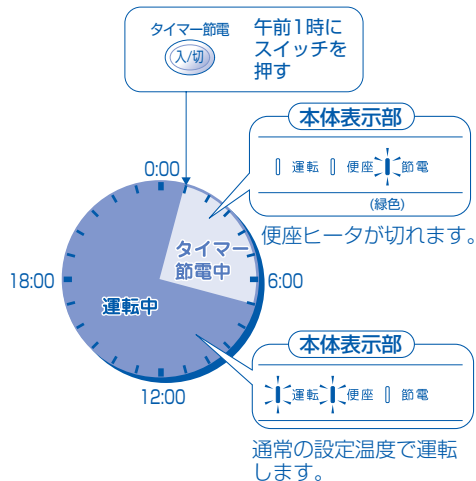
アドバイス 3 停電や電池切れのときはロータンクレバーを回して流してください。

節電機能

節電機能には タイマー節電 おまかせ節電 の2通りがあります。

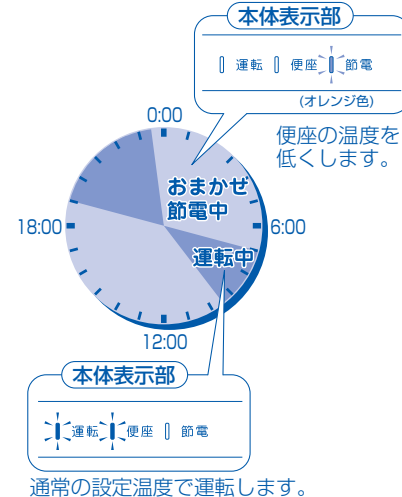
タイマー節電とは…

- 一度設定すると、毎日その時間に自動で節電します。タイマー節電中は便座ヒータが切れます。節電時間は、3・6・9時間のいずれかに設定できます。(タイマー節電の設定は 18ページ)
- 例えば…午前1時から7時まで(6時間) 節電をする場合



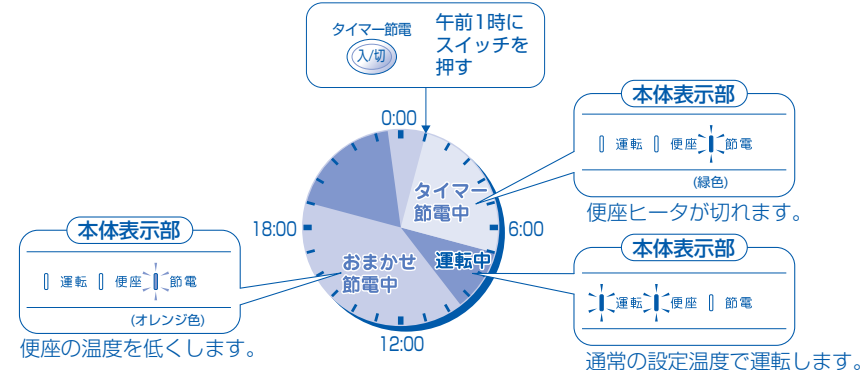
おまかせ節電とは…(PD2Aのみ)

- トイレを使用した時間帯をウォシュレットが記憶していき、あまり使用しない時間帯を見つけ、自動で便座の温度を下げ節電します。
- 同じ時間帯に1週間のうち2回程度のご使用であればあまり使用しない時間として節電していきます。(おまかせ節電の設定は 19ページ)



タイマー節電とおまかせ節電を同時に使うことができます。(PD2Aのみ)

●両方を使ったとき、例えばこのように節電します。



●タイマー節電中でないときに、おまかせ節電がはたらいて、節電します。

タイマー節電のしかた

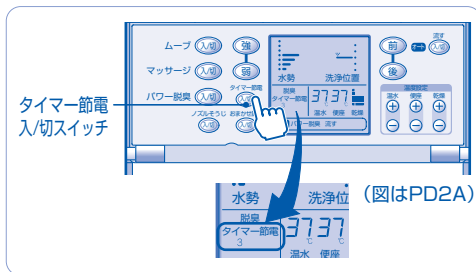
例) 午前1時から7時まで(6時間) 節電をする場合

1 節電を開始したい時刻(午前1時)になったらリモコンの **タイマー節電 入/切** を押す

節電を始めます。

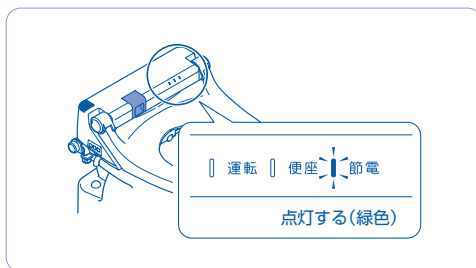
- リモコン表示部に「タイマー節電3」が表示されます。

アドバイス 1



2 **タイマー節電 入/切** を押して、6時間に設定する

- タイマー節電中は本体表示部の「節電」ランプ(緑色)が点灯します。



節電時間の変更

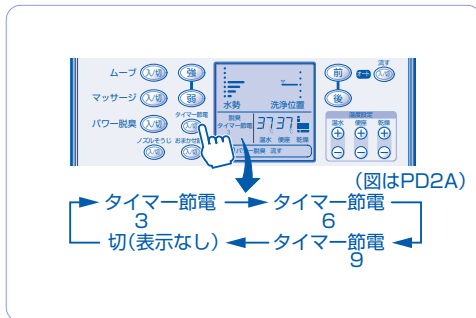
● 3・6・9時間のいずれかに設定変更ができます。

タイマー節電 入/切 を押す

- スイッチを押すごとに、3→6→9→切(表示なし)の順で表示が変わります。設定したい時間をお選びください。

※ 節電時間(3・6・9時間)を変更したいときは、節電を開始する時刻に再度設定し直してください。

アドバイス 2・3



アドバイス⇒1 タイマー節電中でも使えます

- タイマー節電中でも便座に座れば、一時的に便座ヒータが入ります。
- 便座があたたまるまで約15分かかります。

アドバイス⇒2 本体がリモコンの信号を受け付けると「ピッ」という電子音が鳴ります。

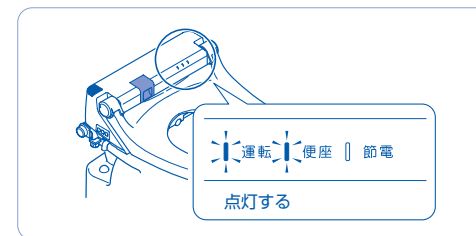
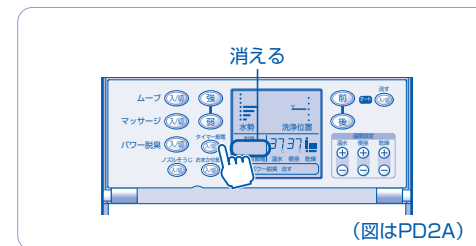
アドバイス⇒3 節電開始時刻を変更したいときは、いったんタイマー節電をやめてから、開始したい時刻にもう一度 **タイマー節電 入/切** を押してください。

タイマー節電をやめるとき

「タイマー節電」と「時間」の表示が消えるまで、**タイマー節電 入/切** を繰り返し押す

節電をやめます。

- 本体表示部の「運転」ランプ、「便座」ランプが点灯します。



おまかせ節電のしかた (PD2Aのみ)

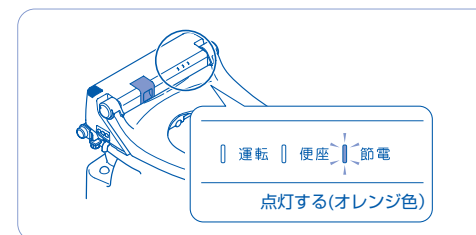
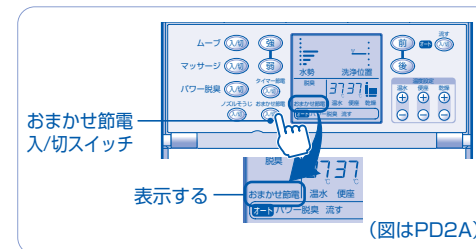
リモコンの **おまかせ節電 入/切** を押す

- リモコン表示部に「おまかせ節電」が表示されます。

自動で便座の温度を下げ、節電を始めます。

アドバイス 4・5

- あまり使用しない時間になると本体表示部の「節電」ランプ(オレンジ色)が点灯します。



アドバイス⇒4 トイレをあまり使用しない時間帯を見つかるまで、2~3日かかります。その間は徐々に節電をしていきます。

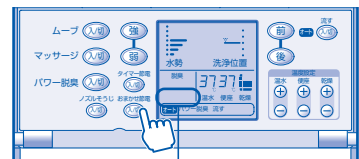
アドバイス⇒5 おまかせ節電中でも使えます
おまかせ節電中の便座温度は約26℃に設定していますが、便座に座ると一時的にあたたかくなります。

おまかせ節電をやめるとき

おまかせ節電  を押す

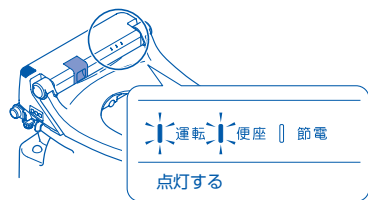
おまかせ節電をやめます。

- リモコン表示部の「おまかせ節電」が消えます。



消える (図はPD2A)

- 本体表示部の「運転」ランプ、「便座」ランプが点灯します。



タイマー節電とおまかせ節電の両方を使うとき (PD2Aのみ)

- スイッチを押す順番はどちらが先でもかまいません。

節電を開始したい時刻に  を押す

-  タイマー節電のしかたは18ページ

おまかせ節電  を押す

-  おまかせ節電のしかたは19ページ

お手入れのしかた

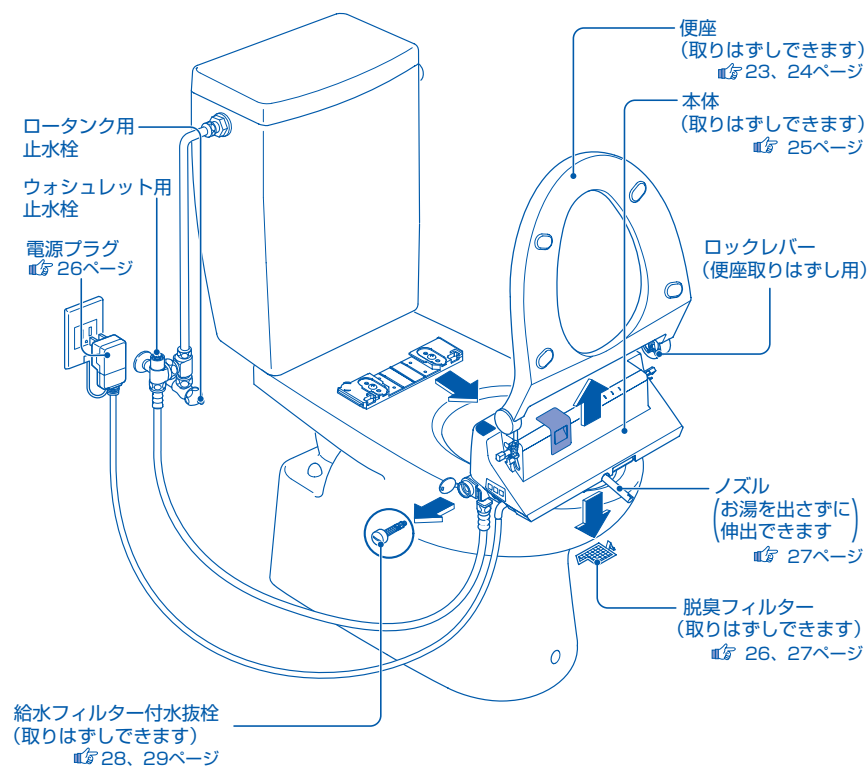
お手入れの前に

各部分を取りはずして、すみずみまでお手入れできます

ご注意ください!

お手入れのときには必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

※「ノズルそうじスイッチ」機能を使用時は除きます。



日常のお手入れ

本体、便座のお手入れ

やわらかい布で水ぶきする

- 水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふいてください。 **アドバイス** 1・2

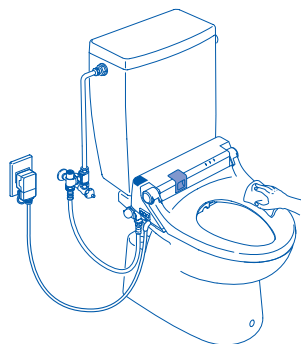
ご注意ください！

便座は容易に取りはずして、お手入れができるようになっています。

- お手入れ中に無理な力を加えると、便座がはずれることがあります。
- ☞ 便座がはずれたときは24ページをご覧ください。

汚れがひどいときは…

- ウォシュレットクリーナー、またはうすめた台所用洗剤(中性)をふくませたやわらかい布でふき取ってください。
- その後、水ぶきを行ってください。
- ☞ ウォシュレットクリーナーのお求めは41ページ



便器用洗剤が付着したときは…

- やわらかい布で水ぶきした後、水滴をふき取ってください。

ご注意ください！

便器内を洗剤でお手入れするときは…

- 便器内の清掃にトイレ用洗剤及び消毒剤などを使用するときは、早目(3分以内)に洗い流した後、便座は開けたままにしておいてください。
- また、便器についた洗剤は確実にふきとってください。(便器用洗剤などの気化ガスがウォシュレット本体内に入り、故障の原因になります。)

- アドバイス** 1 ●製品はプラスチックでできていますので、かわいた布やトイレットペーパーなどでふかないでください。傷つきの原因になります。
- また、便座裏面、ノズル本体は汚れをはじく効果が低下します。
 - ウォシュレットは電気製品です。内部に水が入らないよう十分に気をつけてください。洗剤が本体と便器のすき間に残らないようしっかりふき取ってください。

- アドバイス** 2 ●着座センサー、リモコン送信部・受信部をきれいにしましょう！
- 汚れていると各機能が作動しないことがあります。 ☞ 13、33～37ページ

念入りなお手入れ

本体、便座のお手入れ

- 便座が取りはずせませんので、すみずみまで掃除できます。

便座のはずしかた

1 便座を開けて、ロックレバー(灰色)を「カチッ」と音がするまで確実に上げる

Point
ロックレバーを「カチッ」と音がするまで上げる



2 便座の根元を左右一緒に持つ

Washletの文字の上側に便座を合わせる

便座を両手で真上に引き上げる

Point
便座をWashletの文字の上に合わせる

Point
便座の根元を両手で持つ



- ※便座コードは約5cmしか引き出せません。無理に引っ張ったりしないでください。(断線の原因になります。)
- ※斜めに引き上げたり、無理に力を加えないでください。(破損の原因になります。)

3 取りはずした便座を図のように便器の上に置く

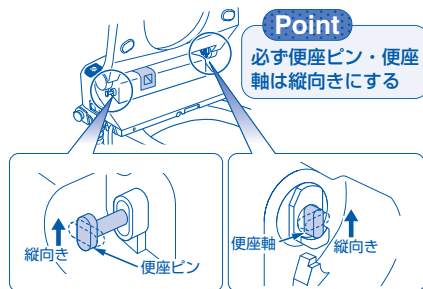
4 本体及び便座の掃除をする

- ☞ お手入れのしかたは22ページの「日常のお手入れ」と同じ要領で行ってください。



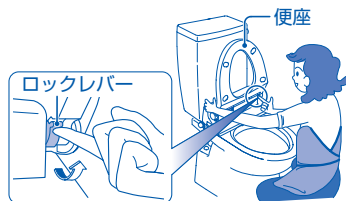
5 便座ピンと便座軸が縦向きになっていることを確認する

※縦向きでないときはペンチなどで回して縦向きにしてください。



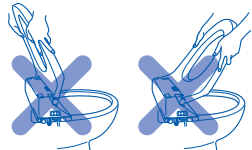
6 ロックレバー(灰色)が上がっていることを確認する

※ロックレバーを確実に上げた状態でないと、便座の取り付けができません。

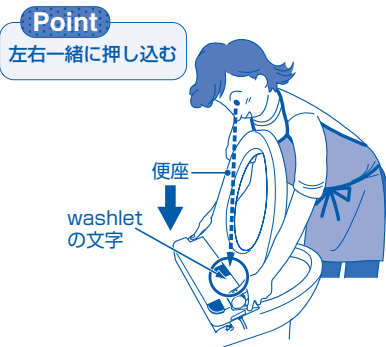


7 便座をWashletの文字の上側に合わせて、便座ピン・便座軸に強く押し込む

※便座コードの青い線がねじれないように取り付けてください。

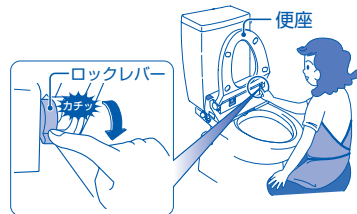


※傾けた状態で押し込むと破損につながります。



8 ロックレバー(灰色)を「カチッ」と音がするまで確実に下ろす

※ロックレバーが下りないときは便座が取り付けれていません。もう一度、便座を取り付け直してください。



本体と便器のすき間のお手入れ (月に1度が目安です)

●本体をはずして、便器の上面や本体底面も掃除できます。

1 電源プラグを抜く

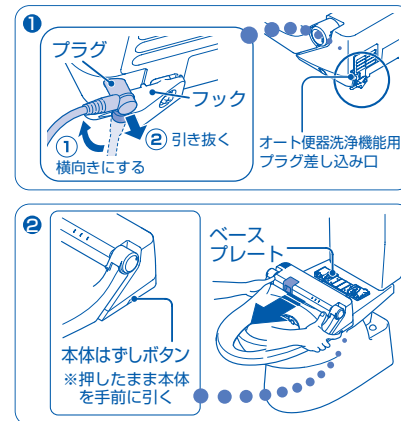
※本体を取りはずす前に電源プラグを必ず抜いてください。
また、抜いた電源プラグに水がかからないようにしてください。



2 本体を取りはずす

① プラグを横向きにし、フックからはずして引き抜く
② 本体右側の本体はずしボタンを押したまま、本体を手前に引く

※本体を取りはずす前にプラグを必ず抜いてください。
また、抜いたプラグに水がかからないようにしてください。
※給水ホース・電源コードがありますので、無理に引っ張らないでください。

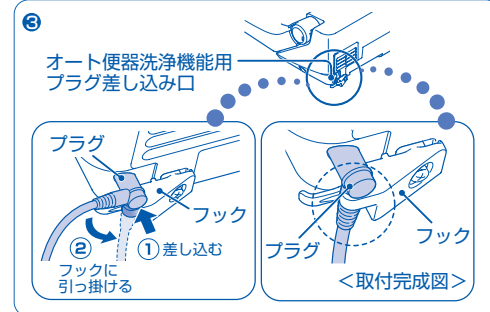


3 掃除をする

●🗣️ お手入れのしかたは22ページの「日常のお手入れ」と同じ要領で行ってください。

4 本体を取り付ける

① 本体の中心とベースプレートの中心を合わせる
② 便器面に本体をすべらせて「カチッ」と音がするまで、確実に押し込む
③ プラグをオート便器洗浄用プラグ差し込み口に横向きで根元まで確実に差し込み、下向きにしてフックに引っ掛ける
※プラグを差し込むとき、プラグがぬれていないこと、フックに確実に掛かっていることを確認してください。
※本体をベースプレートに確実に押し込まないとウォシュレットは作動しません。

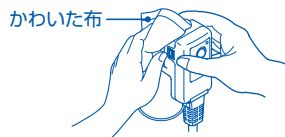


定期的なお手入れ

電源プラグのお手入れ・点検

●電源プラグは月に1回程度、正常に作動することを確認してください。

1 電源プラグを抜く

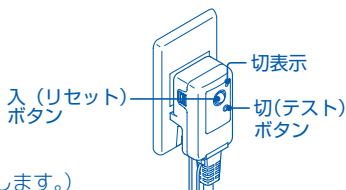


2 掃除をする

- 電源プラグの刃などに付いたほこりをかわいた布で取り除いてください。

3 電源プラグを差し込む

- 根元まで確実に差し込んでください。



4 点検をする

- ①「切(テスト)」ボタンを押す(「切表示」ランプが点灯します。)
- ②「入(リセット)」ボタンを押す(「切表示」ランプが消灯します。)

以上のように作動すれば正常です。

脱臭フィルターのお手入れ (月に1度が目安です)

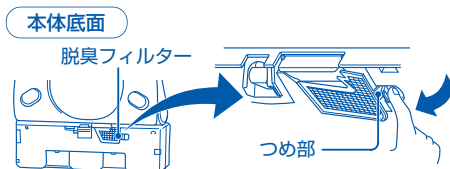
●においが気になる場合は、本体をはずして脱臭フィルターの掃除を行ってください。

1 電源プラグを抜いて本体を取りはずす

- 本体の取りはずしかたは25ページ

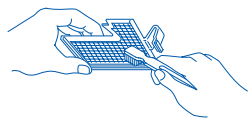
2 脱臭フィルターをはずす

- フィルターのつめ部を押して、手前に引いてください。



3 掃除をする

- フィルターに付着したほこりを歯ブラシなどでおとしてください。 **アドバイス 1**



アドバイス 1 フィルターの掃除

- フィルターは水洗いできますが、取り付けの前に水気を取ってください。フィルターの汚れ、目詰まりなどがひどい場合には、交換をおすすめします。 交換部品/別売品は41ページ

4 脱臭フィルターを取り付ける

- フィルターの左側を本体に引っ掛け、右側にあるつめ部を「カチッ」と音がするまで確実に取り付けてください。

※フィルターなしで、絶対に使用しないでください。(故障の原因になります。)



5 本体を取り付けて電源プラグを差し込む

- 本体の取り付けかたは25ページ

ノズルのお手入れ

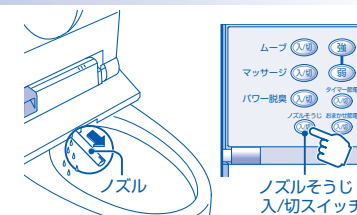
●ノズルがお湯を出さずに伸出するので掃除がラクにできます。

1 ノズルを出す

- リモコンの ノズルそうじ (ノズルそうじ) を押してください。

ノズルが出てきます。

- ノズルの根元から掃除のための水が出ます。
- ノズルは、約5分後に自動で戻ります。



2 掃除をする

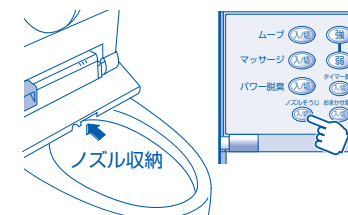
- やわらかい布で水ぶきをしてください。
- ※ノズルを無理に引っ張ったり、押さえたりしないでください。(破損や故障の原因になります。)



3 ノズルを戻す

- もう一度 ノズルそうじ (ノズルそうじ) を押してください。

ノズルが戻り、自動でノズルを洗浄します。

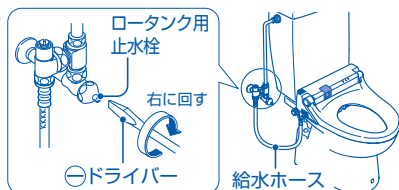


給水フィルターのお手入れ

●洗浄の水勢が弱くなったと感じたら、給水フィルターの掃除を行ってください。

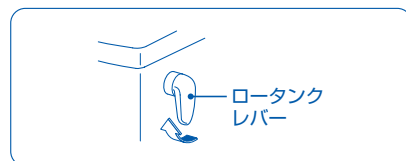
1 ロータンク用止水栓を閉めて給水を止める

- ロータンク用止水栓を⊖ドライバーで閉めてください。
- ロータンクレバーを回してロータンクの水を流してください。(給水管内の圧抜きです。)

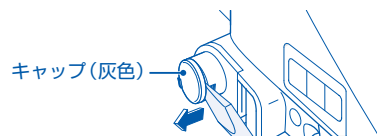


注意

- 止水栓を開けたままで、給水フィルター付水抜栓をはずさない
- 水が噴き出します。

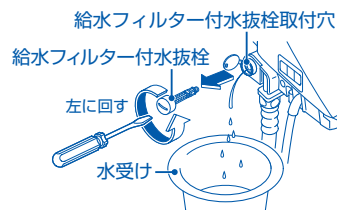


2 キャップ(灰色)を⊖ドライバーで開ける



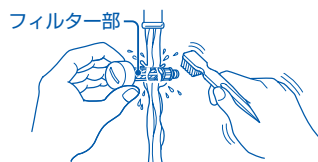
3 給水フィルター付水抜栓をはずす

- 給水フィルター付水抜栓を⊖ドライバーでゆるめた後、引っ張ってはずしてください。



4 掃除をする

- フィルターの網目に詰まったゴミを水洗いして取り除いてください。
- ※小さいゴミは、歯ブラシなどを使って、確実に取り除いてください。
- ※給水フィルター付水抜栓取付穴の中のゴミも、綿棒などで取り除いてください。 **アドバイス 1**

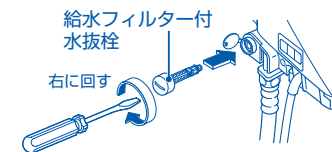


5 給水フィルター付水抜栓を取り付ける

- 給水フィルター付水抜栓を押し込み、⊖ドライバーで確実に締めてください。

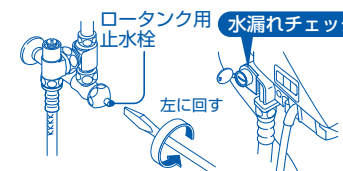
注意

- 給水フィルター付水抜栓は確実に締める
- 確実に締めないとお水漏れの原因になります。

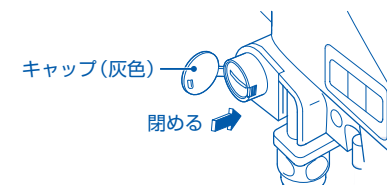


6 ロータンク用止水栓を開ける

- ロータンク用止水栓を⊖ドライバーで開けてください。
- ※給水フィルター付水抜栓部から水漏れしていないか、確認してください。



7 キャップ(灰色)を閉める



アドバイス 1 フィルターの掃除

- 洗剤は使わず水洗いしてください。
- フィルターをはずしたり、破ったりしないでください。
- フィルターの汚れ、目詰まりなどがひどい場合には、交換をおすすめします。
- 交換部品/別売品は41ページ

凍結による破損の予防及び長期間使わないときの処置

凍結が予想される時 **アドバイス 1**

周囲の温度が氷点下にならないように、トイレ内をあたためるか、できないときは水抜きを行ってください。凍結のおそれがある場合は、次の手順に従って予防してください。製品が凍結すると部品が破損し、水漏れの原因になります。

ご注意ください! 凍結予防の作業前には、**電源**を「切」にして、便座を閉めた状態にしてください。

水抜きのしかた

1 ロータンクの水を抜く

①ロータンク用止水栓を⊖ドライバーで閉めて、給水を止める



②ロータンクレバーを大洗浄側に回し、ロータンクの水を抜く **アドバイス 2**



水抜き方法
※タンク密結便器 (TOTO製) の場合



- ①ロータンクレバーを大洗浄側いっぱいにしたまま、外側に引く (ロータンクレバーがロックされます。)
- ②ロータンクレバーを押すと戻る

2 配管の水を抜く

①リモコンの **ノズルそうじ** を押す (製品内部の残水を抜きます。)

②キャップ (灰色) を⊖ドライバーで開ける

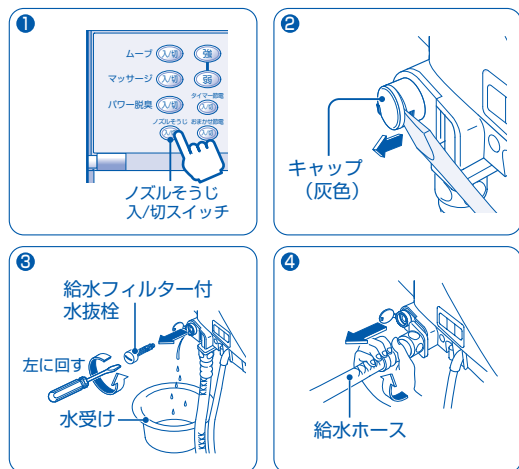
③給水フィルター付水抜き栓を⊖ドライバーでゆるめた後、引っ張ってははずす

注意

禁止 止水栓を開けたままで給水フィルター付水抜き栓をはずさない
●水が噴き出します。

④給水ホースを水平にして、ホース内の水を抜く (約30ml)

⑤もう一度、**ノズルそうじ** を押す (ノズルを元に戻します。)



アドバイス 1 凍結が予想される時 節電はしないでください。凍結により製品が破損することがあります。
●タイマー節電をやめるときは19ページ ●おまかせ節電をやめるときは20ページ

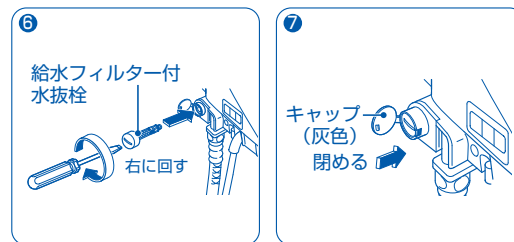
アドバイス 2 ロータンクの水が流れてしまうまで、ロータンクレバーを回したままにしてください。

⑥給水フィルター付水抜き栓を押し込み、⊖ドライバーで確実に締める

注意

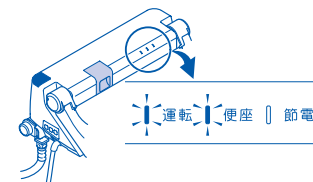
必ず守る 給水フィルター付水抜き栓は確実に締める
●確実に締めないと、水漏れの原因になります。

⑦キャップ (灰色) を閉める



3 ウォシュレット内を保温する

●**運転** が「入」であることを確認し、リモコンの便座温度設定を「40℃」にしてください。



長期間使わないときの処置

●長期間使用しないときは、水が腐敗して皮膚の炎症などをおこす原因になります。また、製品が凍結するおそれがありますので水抜きを行ってください。 **アドバイス 3**

水抜きのしかた

1 ロータンクの水を抜く **30ページ**

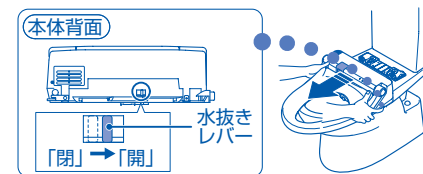
2 配管の水を抜く **30、31ページ**

3 電源プラグを抜いて本体を取りはずす

●**3** 本体の取りはずしかたは25ページ

4 水抜きレバーを「開」位置にして本体内の水を抜く

※本体をはずさないときの水抜きレバーの操作はできません。
●本体下側から水 (約40ml) が便器内に出ます。



5 水抜きレバーを「閉」の位置に戻す

アドバイス 3 ●冬季に帰省される時 ●別荘などで使用される時
水抜きをしましょう! 冬季の留守のときは冷え込みが厳しくなります。凍結予防のために、必ず水抜きをしてください。

6 本体を取り付けて電源プラグを差し込む

- 本体の取り付けかたは25ページ

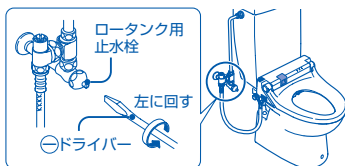
7 電源プラグを抜く

8 便器に不凍液を入れる

水抜き後に再通水するとき

1 ロータンク用止水栓を開ける

- ロータンク用止水栓を⊖ドライバーで開けてください。
- ※ 配管や本体から水漏れしていないことを確認してください。

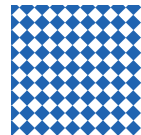


2 電源プラグをコンセントに差し込む

3 ノズルから吐水させる アドバイス 1

- 着座センサーを白紙でおおい、 を押してノズルから2分間吐水させます。(吐水は紙コップなどで受けてください。)

アドバイス 1 残水が凍結し水が出ないときは、トイレ内をあたため、お湯を浸した布で給水ホース及び止水栓をあたためてください。



故障かな?! と思ったら

故障かな?! と思ったらまずこの章をご覧ください。処置方法をためてみてください。それでも直らないときは、お取付店、販売店またはTOTOメンテナンス(株) 修理受付センターにご相談ください。

連絡先 TOTOメンテナンス(株) 修理受付センター

TEL ☎ 0120-1010-05

FAX ☎ 0120-1010-02

受付時間：年中無休

受付時間：関東・甲信越地区 8:00~20:00

上記以外の地区 9:00~20:00

訪問修理：年中無休(一部地域を除く)

営業時間：9:00~18:00

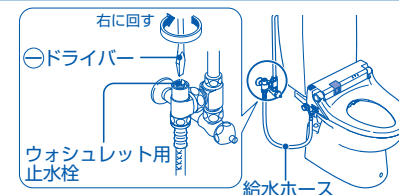
修理を依頼するときは、電源プラグは必ず抜いておいてください。

⚠ 注意



必ず守る

水漏れが発生したときは、ウォシュレット用止水栓を閉めて給水を止める



■ 修理を依頼される前に次のことを確認してください。

全機能

現象	確認(原因)	処置
全く動かない	停電したりブレーカが切れていませんか。	停電が復帰するまでお待ちください。また、ブレーカを「入」にしてください。
	電源プラグの「切表示」ランプが点灯していませんか。	「入(リセット)」ボタンを押してください。 アドバイス 26ページ
	本体表示部の全てのランプが消灯していませんか。	本体操作部の を押してください。 アドバイス 11ページ
	本体がベースプレートからはずれていませんか。	本体を一度はずしてもう一度ベースプレートにセットし直してください。 アドバイス 25ページ

おしり洗浄・ビデ洗浄

現象	確認(原因)	処置
洗浄水が出ない	断水していませんか。	を押し、断水が解除するまでお待ちください。
	止水栓が閉まっていませんか。	止水栓を開けてください。 アドバイス 11ページ
	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。 アドバイス 37ページ
洗浄水勢が弱い	水勢の設定が弱くなっていませんか。	リモコンの「水勢調節」スイッチの を押してください。 アドバイス 12ページ
	給水フィルターが詰まっていませんか。	給水フィルターを掃除してください。 アドバイス 28ページ

おしり洗浄・ビデ洗浄

現象	確認(原因)	処置
洗浄水が冷たい	温水温度の設定が「切」、または低くなっていませんか。	リモコンの で調節してください。 🔧 14ページ
洗浄水が途中で止まった	または を押してから約5分後に自動で止まります。 着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	もう一度 または を押してください。 🔧 12ページ 着座センサーの項目をご覧ください。 🔧 37ページ
便座に座ると、ノズル付近から、便器内に数秒間水が流れる	着座センサーがはたらくとお湯を出す準備のため水を流します。また、着座中に体勢を変えると着座センサーが切/入し、ノズル付近から数秒間水が流れます。故障ではありません。	—

暖房便座

現象	確認(原因)	処置
便座があたたかまらない	便座温度の設定が「切」、または低くなっていませんか。 タイマー節電中になっていませんか。 おまかせ節電中になっていませんか。	リモコンの で調節してください。 🔧 14ページ 便座に座るとヒーターが入り、約15分であたたかくなります。 🔧 18ページ 便座に座ると一時的にあたたかくなります。 🔧 19ページ
便座が冷たくなった	便座に座ってから約1時間後に自動で便座ヒーターが切れます。便座から離れると自動で便座ヒーターが入ります。	—

温風乾燥 (PD2Aのみ)

現象	確認(原因)	処置
温風温度が低い	乾燥温度の設定が低くなっていませんか。	リモコンの で調節してください。 🔧 14ページ
温風乾燥が途中で止まった	を押してから約10分後に自動で止まります。 着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	もう一度 を押してください。 🔧 13ページ 着座センサーの項目をご覧ください。 🔧 37ページ
温風乾燥が全く動かない	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。 🔧 37ページ

脱臭

現象	確認(原因)	処置
便座から立ち上がり、脱臭の音が大きくなる	はじめは、オートパワー脱臭が「入」になっています。 オートパワー脱臭は便座から立ち上がり、吸い込む力をアップさせて脱臭するように設定されています。	—
脱臭が作動しない	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。 🔧 37ページ
あまりにおいがとれないときがある	脱臭フィルターが詰まっていますか。	●脱臭フィルターを掃除してください。 🔧 26、27ページ ●フィルターの掃除をしてもにおいが気になる場合は脱臭カートリッジの交換をおすすめします。 🔧 38ページ
脱臭が勝手に作動した	次のような場合、着座センサーが検知して、脱臭が作動することがあります。 故障ではありません。 ●トイレ内の手洗器を使用したとき ●掃除のとき ●ロータンクレバーを操作したとき など	—


節電機能

現象	確認(原因)	処置
おまかせ節電のスイッチを入れても節電しない (PD2Aのみ)	トイレをあまり使用しない時間帯を見つけるまで2~3日かかります。 同じ時間帯に週3回程度お使いになると節電しないことがあります。故障ではありません。	—
正しい時間に節電しない	電源プラグを抜いたり、停電していませんか。 電源プラグを抜いたり、停電したときにリモコンの電池交換をしませんでしたか。(設定時間がずれることがあります。)	その日は正常にはたらかない場合がありますが、翌日からは通常通りにはたらくようになります。 リモコンの または、 (PD2Aのみ) を押し、もう一度設定し直してください。徐々に正しい時間に節電し直します。 🔧 17~20ページ
節電しなくなった	リモコンの電池交換をしませんでしたか。(設定が消えることがあります。)	リモコンの または、 (PD2Aのみ) を押し、もう一度設定し直してください。 🔧 17~20ページ


ソフト閉止

現象	確認(原因)	処置
夏と冬で閉まる速さが変わった	室温変化や使用頻度によって少し速さが変わります。故障ではありません。	—


オート便器洗浄

現象	確認(原因)	処置
自動で便器洗浄しない	オート便器洗浄が「切」になっていませんか。(「切」のときはリモコン表示部の「流す」が消えています。)	リモコンの  を押して、「入」にしてください。 ▶▶▶ 16ページ
	オート便器洗浄後、約60秒はオート便器洗浄しません。	リモコンのスイッチで流してください。 ▶▶▶ 16ページ
	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。 ▶▶▶ 37ページ
	市販品の便座カバーを取り付けていませんか。市販品の便座カバーを取り付けると自動で便器洗浄しないことがあります。	—
	便座に座っているときにリモコンで便器洗浄した場合は、オート便器洗浄しません。ただし、引きつづき着座センサーが人を約60秒以上検知するとオート便器洗浄します。	—
	着座センサーにゴミや水滴などの汚れがついていませんか。	ゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。
	便座に座った時間が約6秒以下の場合は、オート便器洗浄しません。	6秒以上座った後、便座から立ち上がってください。 ▶▶▶ 16ページ
勝手に便器洗浄する	座りかた、服の色、布地によって、着座センサーが検知しにくいことがあります。	便座に深く腰掛けたり、衣服を持ち上げ、肌を検知するようにしてお使いください。
	衣服で、着座センサーがおおわれていませんか。着座センサーにゴミや水滴などの汚れがついていませんか。	衣服またはゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。

リモコン

現象	確認(原因)	処置
リモコンで操作できない	乾電池が消耗していませんか。	新しい乾電池に交換してください。 ▶▶▶ 10ページ
	乾電池の  の方向をまちがえていませんか。	乾電池を正しく入れてください。 ▶▶▶ 10ページ
	リモコン送信部・受信部が何かでおおわれていませんか。	ぞうきんなどおおっているものを取り除いてください。
	リモコン送信部・受信部にゴミや水滴などの汚れがついていませんか。	ゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。
	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。 ▶▶▶ 37ページ
リモコンの電池を取り替えたらタイマー節電、オート便器洗浄などの設定が変わった	リモコンのスイッチを押したとき、リモコン表示部がいったん消えていませんか。この場合は乾電池が消耗しています。	新しい乾電池に交換してください。 ▶▶▶ 10ページ
	電池を取り替えると設定が変わります。(例…オート便器洗浄を「切」にしているも「入」になる)	もう一度設定をやり直してください。

リモコン便器洗浄

現象	確認(原因)	処置
リモコンで便器洗浄しない	リモコンの乾電池が消耗していませんか。	新しい乾電池に交換してください。 ▶▶▶ 10ページ
	プラグがオート便器洗浄機能用プラグ差し込み口からはずれていませんか。	プラグをオート便器洗浄機能用プラグ差し込み口に差し込んでください。 ▶▶▶ 25ページ
	連続してスイッチを押していませんか。	 は連続して使うことができません。便器洗浄スイッチを押した後、約10秒間はスイッチを受け付けません。
	リモコン送信部・受信部にゴミや水滴などの汚れがついていませんか。	ゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。

着座センサー

現象	確認(原因)	処置
便座に座っていないのに、スイッチを押すとおしり洗浄や脱臭などが作動する	着座センサーがおおわれていませんか。	着座センサーをおおわないようにしてください。 ▶▶▶ 8、13ページ
	着座センサーにゴミや水滴などの汚れがついていませんか。	ゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。
便座に座っているのに、おしり洗浄や脱臭などが作動しないまたは、オート便器洗浄が作動しない	座りかた、服の色、布地によって着座センサーが検知しにくいことがあります。	便座に深く腰掛けたり、衣服を少し持ち上げ肌を検知するようにしてお使いください。
	衣服で着座センサーがおおわれていませんか。着座センサーにゴミや水滴などの汚れがついていませんか。	衣服またはゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。
便座が冷たいおしり洗浄などが作動しない	市販品の便座カバーを取り付けていませんか。市販品の便座カバーを取り付けると着座センサーが長時間検知したままとり便座ヒーターやおしり洗浄が作動しなくなります。	市販のカバーをはずして、電源プラグの「入」「切」ボタンを押してリセットしてください。

その他

現象	確認(原因)	処置
便座に座っていないのに、本体ノズル付近から水が出る	次のような場合、着座センサーが検知して作動することがあります。故障ではありません。 ●トイレ内の手洗器を使用したとき ●掃除のとき ●ロータンクレバーを操作したとき など	—
	トイレ内が冷え込むと凍結予防のため、ウォシュレット本体が自動で水抜きすることがあります。	—
本体がガタつく	本体を固定しているベースプレートのボルトがゆるんでいますか。	ベースプレートのボルトをしっかり締め直してください。
配管接続部から水漏れしている	接続部のナットがゆるんでいますか。	モンキーレンチで増し締めしてください。

脱臭カートリッジの取り替えかた

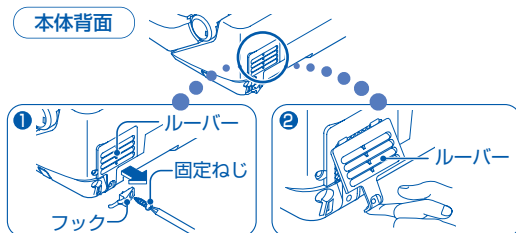
●脱臭フィルターを掃除しても、まだにおいが気になる場合は、脱臭カートリッジの交換をおすすめします。🔧交換部品/別売品は41ページ

1 電源プラグを抜いて本体を取りはずす

- 🔧本体の取りはずしかたは25ページ

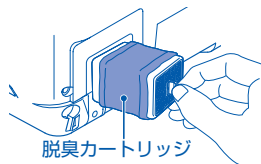
2 本体背面のルーバーをはずす

- ①フックとルーバーの固定ねじを⊕ドライバーではずす
 - ②ルーバーの下面をもってルーバーを本体からはずす
- ※取りはずしたフックとルーバーの固定ねじはなくさないでください。



3 脱臭カートリッジの突起部をつまんで引き出す

- ※脱臭カートリッジの黒粉が手についた場合は、すぐに手を洗ってください。(皮膚や目などに接触した場合、炎症を起こすおそれがあります。)

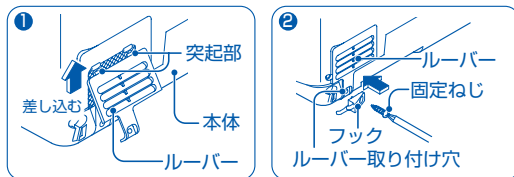


4 新しい脱臭カートリッジを取り付ける

- ※脱臭カートリッジは確実に奥まで押し込んでください。

5 ルーバーを取り付ける

- ①ルーバーの突起部を本体に差し込む
 - ②本体のルーバー取り付け穴にフックとルーバーを⊕ドライバーを使い固定ねじで締め付ける
- ※フックとルーバーを確実に取り付けてください。



6 本体を取り付けて電源プラグを差し込む

- 🔧本体の取り付けかたは25ページ

アフターサービス

修理を依頼される前に、「故障かな?!と思ったら」の項をご確認ください。

●保証書(裏表紙に記載してあります。)

- この説明書は保証書付です。必ず「お取付店名、お取付日」などの記入をお確かめになり保証書をよくお読みの方え、大切に保存してください。
- 保証期間は、お取付日から1カ年です。

●補修用性能部品の最低保有期間

- ウォシュレットの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後6年です。なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

●部品交換について

- 無料修理により取りはずされた部品・製品はTOTO(株)の所有となります。

●保証期間中に修理を依頼されるとき

- もう一度説明書をよくお読みいただきご確認の方え、なお異常のあるときにはお求めのお取付店、販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターに修理を依頼してください。保証書の記載内容により修理いたします。
- 修理を依頼されるときは必ず保証書をご提示ください。

連絡していただきたい内容

■ご住所、ご氏名、電話番号

■製品名

品番 (TCF・・・) ……※裏表紙の保証書をご覧ください。

お取付日 ……※裏表紙の保証書をご覧ください。

■訪問ご希望日

【お客様の個人情報のお取扱い】

お客様からお預かりした個人情報は関連法令及び社内諸規定に基づき、慎重かつ適切にお取扱いします。詳しくはTOTOホームページ <http://www.toto.co.jp/> をご覧ください。

●保証期間経過後修理を依頼されるとき

- お求めのお取付店、販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにまずご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料で修理します。

定期点検のおすすめ(有料)

- 逆流防止装置(バキュームブレーカー、Oリング)は必ず6年ごとに定期点検を行ってください。(水が逆流し、人体に影響を及ぼす原因になります。)
- 機能部品は、お取付日より3年以上たったものは定期点検をおすすめします。なお、点検はTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼ください。

- 定期点検を行った日付を記入しておきましょう!

＜お問い合わせ先＞

TOTOメンテナンス(株)修理受付センター

TEL ☎ 0120-1010-05

FAX ☎ 0120-1010-02

受付：年中無休

受付時間：関東・甲信越地区 8:00~20:00

上記以外の地区 9:00~20:00

訪問修理：年中無休(一部地域を除く)

営業時間： 9:00~18:00

	日付
お取付日	
1回目点検日	
2回目点検日	
3回目点検日	

修理料金のしくみ<TOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼の場合>

修理料金は **技術料** + **部品代** + **出張料** で構成されています。

技術料 は、診断・故障箇所の修理及び部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品代です。

出張料 は、商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

仕様

項目		PD1A	PD2A
定 格 電 源		交流100V 50/60Hz	
定 格 消 費 電 力		1277W	
区 分※1		瞬間式	
年 間 消 費 電 力 量※2		166kWh/年 (223kWh/年)	
電 源 コ ー ド 長 さ		1.0m (漏電保護プラグ、アース線付)	
洗 浄 装 置	吐 水 量	おしり洗浄	約0.27~0.43L/min (水圧0.2MPaのとき)
		やわらか洗浄	約0.27~0.43L/min (水圧0.2MPaのとき)
		ビデ洗浄	約0.29~0.43L/min (水圧0.2MPaのとき)
	吐 水 温 度	温度調節範囲 約30~40℃	
	ヒ ー タ 容 量	1200W	
温 風 乾 燥 装 置 (PD2Aのみ)	安 全 装 置	温度ヒューズ、温度過昇防止器 (自動復帰式(パイメタル)、空焚き防止フロートスイッチ)	
	逆 流 防 止 装 置	バキュームブレーカー、逆止弁	
	温 風 温 度※3	-	温度調節範囲 約40~60℃
	風 量	-	0.30m³/min
暖 房 便 座	ヒ ー タ 容 量	350W	
	安 全 装 置	温度ヒューズ	
	表 面 温 度	温度調節範囲 約30~40℃ (おまかせ節電時 約26℃)	
脱 臭 装 置	ヒ ー タ 容 量	50W	
	安 全 装 置	温度ヒューズ	
給 水 圧 力	方 式	O₂脱臭	
	風 量	標準モード：0.09m³/min、パワーモード：0.16m³/min	
給 水 温 度	最低必要水圧	0.05MPa (流動圧)	
	最高水圧	0.75MPa (静水圧)	
周 囲 使 用 温 度		0~35℃	
製 品 寸 法		幅403mm、奥行527mm、高さ134mm	
製 品 質 量		4.5kg	4.7kg

※1 省エネ法 (2012年度基準) の区分
 ※2 省エネ法 (2012年度基準) に基づいた測定値
 () 内はタイマー節電機能を使用しない場合の年間消費電力量
 ※3 温風吹出口付近における当社測定点の温度

抗菌

抗菌効果	製品表面の細菌の増殖を抑制します。これはJIS Z 2801の抗菌性試験方法による試験をJNLA認定試験所で実施し、その結果がJIS Z 2801の抗菌効果の基準を満たしたものです。これにより感染防止、防汚、防カビ、防臭、ぬめり防止などの副次的効果を訴求するものではありません。	抗菌性能持続性	(社)日本建材・住宅設備産業協会基準により確認
抗菌加工部位	暖房便座、ノズルヘッド リモコン (スイッチ、便器洗浄スイッチ)	安全性	(社)日本建材・住宅設備産業協会基準により確認
抗菌剤の種類	無機系 (銀)	禁止事項	酸性、アルカリ性の洗剤は使用しないでください。
		取扱注意事項	抗菌力を発揮させるために、製品の表面はよく掃除された状態に保ってください。

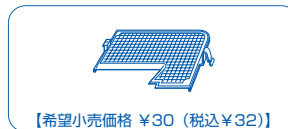
※ 抗菌力は、抗菌加工された製品の表面に細菌が直接接触しないと発揮されません。

交換部品/別売品

※品番や希望小売価格は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

交換部品

■ 脱臭フィルター (品番: D45214)



【希望小売価格 ¥30 (税込¥32)】

■ 給水フィルター付水抜栓 (品番: D432072N)



【希望小売価格 ¥460 (税込¥483)】

■ 便座クッション (品番: D42180)



【希望小売価格 ¥55 (税込¥58)】

■ 脱臭カートリッジ (品番: TCA83)



【希望小売価格 ¥1,350 (税込¥1,418)】

別売品

■ ウォシュレットクリーナーきらりあ (品番: ENL500)

●汚れをスッキリ落とす除菌剤配合の便座専用洗剤です。ウォシュレットをお取り付けの工事店、販売店、TOTOメンテナンス (株) TOTOパーツセンターでご購入できます。希望小売価格: ¥1,000 (税込 ¥1,050) 容量: 185ml



■ らくらくリモコン (PD2A用...TCA53) (PD1A...TCA54)

●だれにでも使いやすい大きなスイッチのリモコンです。
 (寸法幅220mm 奥行25mm 高さ84mm)

※標準リモコンとの併設が必要です。



【希望小売価格 ¥8,500 (税込¥8,925)】



【希望小売価格 ¥8,000 (税込¥8,400)】

■商品のお問い合わせはTOTO (株) お客様相談室へ

TEL ☎ 0120-03-1010 受付時間: 平日 9:00~18:00

FAX ☎ 0120-09-1010 土・日・祝日 10:00~18:00

(夏期休暇・年末年始を除く)

インターネットホームページ <http://www.toto.co.jp/>

■補修用部品のご購入はTOTOメンテナンス (株) TOTOパーツセンターへ

TEL ☎ 0120-8282-55 受付時間: 平日 9:00~18:00

FAX ☎ 0120-8272-99 土・日・祝日 10:00~18:00

(夏期休暇・年末年始を除く)

MEMO

MEMO